

# 平成29年度 事業報告

認定こども園木の実

## 1. 教育・保育の質の向上

- ① 「子どものやる気を引き出す保育教諭の関わり」を研究テーマに園内公開保育を実施した。日頃の保育や子どもへの関わりなど自己の振り返りが出来た研修となった。
- ② DVDを見て園内研修を行い、子どもへの関わり方を学ぶ。職員の思いや考えを話し合い、自分の保育のあり方を見直す研修が出来た。

## 2. 子育て支援の充実

- ① ママリフレッシュとして親子ヨガ、リース作りを実施する。園開放やホームページでの発信で、19組の参加があった。お母さん方の交流の場にもなり、好評を得られた。参加者のうち、7名が入園することになった。

## 3. 地域交流・幼老交流の実施

- ① すずらんととの交流を始める。双方の担当者を中心に話し合いを行い、交流に取り組んでいった。
- ② 夏祭りやバーベキュー給食を通し、公民館館長、地域の方に来園して頂く機会が増えつながりを深めていった。
- ③ 地域交流、幼老交流を通して、子どもたちの中に「何かをしてあげたい」「喜んでもらいたい」という気持ちが芽生えてくる。相手のためにしてあげるという思いやりの気持ちを育てることに繋がられた。

## 4. 働きやすい職場環境づくり

- ① 職員の協力体制を強化し、勤務時間内の事務の仕事をしたり、職員間で手伝ってほしいことを伝え合うようになった。
- ② 子どもから離れる場所、時間をつくり、休憩環境を整えた。誕生日有給を取得し、リフレッシュも図った。
- ③ 制作物を既製のものに代え、業務軽減を図っていった。

## 5. 園内環境整備改善

- ① 年度後半、一時預かり保育室を自由に制作をする部屋として環境を整え、子どもの自主性、自発性を促していった。